



いどのうえまち

## 井土上町みどりの会（沼田市）

平地農業地域

### 地区の概要

取組面積	19.2 ha (田 11.8 ha、畑 7.4 ha)	
資源量	水路	4.1 km
	農道	4.6 km
主な構成員	農業者、育成会、長寿会	
交付金	約 89 万円	
	〔 農地維持支払 資源向上支払（共同） 〕	

- 井土上地区のある沼田市は、群馬県の北部に位置し、総面積は443km<sup>2</sup>で群馬県の約7%を占めている。赤城山や武尊山・皇海山など日本百名山に挙げられる山々に四方を囲まれ、東西に長く、標高は250mから2,000m余りに及ぶ起伏に富んだ地形で、豊かな自然環境に恵まれた中山間高冷地帯である。
- 井土上地区の水路や農道などの施設は農家が共同作業で維持管理してきたが、農家の高齢化や混住化が進み、適正な管理が難しくなっており、地域一体となった保全管理の実施が望まれる地区である。

### 推薦項目

■ 子供の参画	□ 女性の参画
□ 学校と連携	□ 行政と連携
■ 地域交流	□ 参加率
□ 事務に工夫	□ 広報
■ 環境保全	□ 工事
■ 遊休農地解消	

### 取組内容

- 農道、水路の草刈り、水路の泥上げ、遊休農地発生防止のための保全管理を実施している。
- 遊休農地を有効活用し、子ども会を対象とした農業体験会を実施している。
- 景観形成活動として、長寿会と協力し、沿道の植生に取り組んでいる。

### 取組の効果

- 水路施設等の保全活動を強化するとともに、子ども会を対象とした農業体験により、農業や地域資源の保全への理解を深めている。
- 景観形成のための植栽活動では、農村環境の改善に取り組むとともに地域交流の重要な場となっている。



◇水路清掃・草刈り作業



◇景観形成活動（沿道の植栽）



◇遊休農地の有効活用（サツマイモ苗植え・収穫体験）